

## 言葉の力 「努力は、全ての扉を開く」(ジャン・ド・ラ・フォンテーヌ)

松陽便り 第202号

音楽科・吹奏楽部 管打クリニック

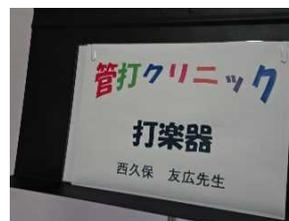
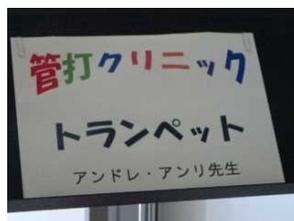
10月21日(日)、音楽科・吹奏楽部が中学生、中学校の先生、本校生を対象に『管打クリニック』を開催しました。昨年に続いて、第2回目となったこの企画は、金管・木管・打楽器における技術の向上と意識の高揚を図り、今後の学習活動につなげていくことを目的とした実技講習会です。大学の先生方から直接実技レッスンを受けることができ、近隣の中学生や指導者の方とともに受講できる絶好の機会となりました。

講師には、東京音楽大学教授のアンдре・アンリ先生(トランペット)、同大学講師の西久保友広先生(打楽器)、同じく甲斐雅之先生(フルート)をお迎えしました。クリニックには多数の方々が参加してくださいました。講習会の最後には東京音楽大学の先生方がミニコンサートをご披露してくださいました。

アンリ先生、西久保先生、甲斐先生、ご指導いただきましてありがとうございました。また、この企画にご尽力くださっている東京音楽大学名誉教授の田村健吾先生にも深く感謝申し上げます。



田村健吾先生による講師紹介



いよいよクリニックの始まりです。



アンドレ・アンリ先生



西久保 友広先生



甲斐 雅之先生

クリニックの最後に、甲斐先生、西久保先生、アンリ先生による  
PRICELESSなコンサート！



シシリエヌとブルレスク

ラ カリファ

ピアノ：宮阪優奈さん（東京音楽大非常勤研究員）



トランペット協奏曲 第2, 3楽章



生徒代表謝辞 菊地美結さん



東京音楽大学の皆さま，実り多い講習会を開いていただきまして，ありがとうございました。また，ミニコンサートでは，穏やかな秋の一日に，胸がいっぱいになるほどの音色を楽しませていただきました。皆さまのますますのご活躍をお祈り申し上げます。